

注 意 報

長崎県病害虫防除所長

平成22年度病害虫発生予察 注意報第2号

なし 黒星病

1. 発生地域（対象地域） 県下全域
2. 発生程度 やや多
3. 注意報発令の根拠
 - (1) 4月上旬の巡回調査（12筆）の結果、葉での発病葉率は0.2%、発生圃場率は8.3%であった（平年発生を認めない）。また、果実での発病果率は0.2%、発生圃場率は16.7%（平年幼果の発生を認めない）で、平年より発生が早く、一部で多発圃場が見られた。
 - (2) 気象予報によると、向こう1ヶ月は平年に比べて曇りや雨の日が多く、気温は低い見込みであり、本病の発生に好適である。
4. 防除対策
 - (1) 発生した葉や幼果は除去し、園外へ持ち出して処分する。
 - (2) 発病を認めてからの薬剤防除では効果が劣るので、降雨前に予防散布を主体とした防除に努める。
 - (3) 薬剤防除は、同一薬剤の連用を避け、異なる系統の薬剤をローテーション散布する。
 - (4) 新梢が遅伸びや二次伸長をすると感染が多くなるので、肥培管理や枝梢管理を適正に行う。
 - (5) 園内の通風、採光を良くする。



図1 葉の病徴



図2 幼果の病徴

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027